

2026年度 入学試験 学特入試Ⅱ・一般

国語

- ※問題は1ページから16ページまであります。
- ※マークシートに、受験番号・氏名・科目を正しく記入してください。
- ※解答は、解答番号39番まで記入してください。
- ※書き誤りをしたときは、きれいに消してから、新しい解答を記入してください。

学特入試Ⅱ一般	受験番号		氏名	
---------	------	--	----	--

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

どんな生物でも、一人で生きていくことはできない。生物は必ず生態系の中で生きている。だから生物にとつては、生態系がホウ壊せず^Aに安定して存在し続けることが大切だ。そのためには、いろいろな種類の生物がいた方がよい。

たとえば、ある年に干ばつが起きたとしよう。そのとき、乾燥に弱い植物しかないならば、その多くは枯れてしまう。そのため、光合成による有機物の生産は激減する。すると、光合成で作られる有機物に頼っていた動物なども激減し、中には絶滅するものもあるだろう。そうして、生態系は大きなダメージを受ける。

一方、乾燥に弱い植物だけでなく、乾燥に強い植物もいたとしよう。その場合は干ばつが起きても、光合成による有機物の生産はそれほど減らない。そのため、動物などが絶滅することもない。生態系は大きなダメージを受けることなく、干ばつがすぎれば、再び以前のような生態系が回復するだろう。さらに、乾燥に強い植物も一種でなく何種もいた方が、生態系が安定する。

このように、種は異なるが、役割は同じ生物が複数いることを「冗長性」という。このような冗長性も含めて、いろいろな種類の生物がいることを「生物多様性」という。

ちなみに、一九九二年にブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開かれた国連環境開発会議（地球サミット）で採択された生物多様性条約では、生物学的多様性（biological diversity）という言葉が使われていた。その後、生物学的多様性という考えを広く社会に普及させるために、愛称

として生物多様性（biodiversity）という言葉が作られた。一部では、生物学的多様性と生物多様性を違う意味の言葉として使い分ける流儀^Bもあるようだが、ここでは大勢にしたがって、同じ意味として使うことにする。

生物多様性条約では生物多様性を、「種内の多様性」^A「種の多様性」^ア「生態系の多様性」を含むものとして定義されている。

種内の多様性は、同じ種に属する個体同士の違いのことで、個性と呼ぶこともある。たとえば、私たちヒトは、一人一人顔立ちも体格も性格も体質も異なる。こういう個性の違いを、種内の多様性というのである。種の多様性は、異なる種がどれくらいいるか、ということだ。たとえば、人類の種の多様性とは、人類に属する種がどれくらいいるか、ということだ。約七百万年前に人類が誕生してから、いろいろな人類の種が現れた。そして地球上には、たいてい何種もの人類が同時に生きていた。しかし、約四万年前にネアンデルタール人が絶滅すると、とうとう私たちヒトは一人ぼっちになってしまった。今の地球上には、人類はヒト一種しかない。現在の人類の種の多様性は、非常に低い状態なのである。生態系の多様性は、異なる種類の生態系がどれくらいあるか、ということだ。生態系にはさまざまなものがある。広大な森林や小さな池も、それぞれ一つの生態系を作っている。地球全体を一つの生態系とみなすこともできる。また、私たちの腸の中も、莫大な腸内細菌が一つの生態系を作っている。

ところで、生物多様性が高いというのは、たんに種数が多いという意味ではない。もちろん種数が多い方が生物多様性は高いのだが、それだけでは^イないのだ。

たとえば、A島にもB島にも、ヒトと木という二種の生物が、合わせて一〇〇個体いたでしょう。A島にはヒトが五〇人いて、木は五〇本生えていた。一方B島では、ヒトが九九人いて、木は一本しか生えていなかった。この場合はB島よりもA島の方が、生物多様性が高いと考える。B島の生態系よりA島の生態系の方が、安定性が高いのは明らかだろう。なにしろB島では、木が一本枯れただけで、種が一つ消えてしまうのだから。このように生物多様性においては、種類の多さだけでなく、「均等度」も重要である。

さてB島では、均等度が低いために、生物多様性が低かった。この均等度が低いというのは「木が一本しかないから」ともいえるけれど、逆に「ヒトが九九人もいるから」ともいえる。つまり、一種が爆発的に増加するのも、やはり生物多様性を低くするのだ。現在の地球でもっとも深刻な問題は、ヒトが爆発的に増加していることなのである。このため地球という生態系は、著しく不安定になっている。

ヒトは、生物多様性の高い森林を、生物多様性の低い農地などに変えてきた。また、生物が何十億年もかけて化石燃料の形に変化させた二酸化炭素を、再び大気中へと解放してきた。このように、ヒトは環境を操作する能力が非常に高い。そのうえ人口が爆発的に増えているので、地球の多くの場所が、ヒトにとって都合がよいように変化させられてきた。

そのため、さまざまな生物が次々に絶滅しているのが現状である。生物多様性はどんどん減少しているのだ。たとえば、リヨコウバトは、かつては北アメリカでもっとも個体数が多い鳥だった。五〇億羽ぐらい生息していた、というスィ定もある。ところがヨーロッパからの移民による開拓のために、リヨコウバトのすみかである森林が減少した。そのう

え肉を食べるために乱カクされた。その結果、十九世紀の百年間を通じてリヨコウバトは激滅し、ついに一九一四年に絶滅してしまった。

もっとも、このような生物多様性を減少させる活動は、最近に限ったことではない。たとえば、現在のギリシャには「白亜の崖、そして青い空と海」といった美しいイメージがある。しかし、古代文明が栄える前のギリシャは、森林の多いヒ沃な土地だった。古代ギリシャ人はこの豊かな土地で、まれに見る大規模な自然破壊を行い、森林を消滅させて山をハゲ山にしてしまった。そして、ギリシャを緑のイメージから白のイメージに変えてしまったのである。生物多様性がいかに激滅したかは想像に難くない。

それでは、なぜ生物多様性を守らなくてはならないのだろうか。この問いに答えることは、実はそう簡単ではない。

まず、最初に思いつく答えは、ヒトにとって役に立つから、というもののだろう。ヒトが生態系から受ける利益を「生態系サービス」というが、その生態系サービスの源泉は生物多様性である。つまり私たちは、生物多様性のおかげで、生態系サービスを受けることができるのだ。(a)

生態系サービスにはいろいろなものがある。生態系は、食べるための魚や家を建てるための木材を、私たちに与えてくれる。これは

I な生態系サービスの例である。また、きれいな水や空気も、私たちが生きていくために必要なもので、生態系サービスである。さらに、芸術家がきれいな景色を見て絵を描いたり、子どもが自然と触れ合うことによって健やかに成長したりするのも生態系サービスに含まれる。

一方、ヒトの役に立たなくても、生物多様性は守らなくてはならない

という考えもある。時代によって、ヒトが受ける生態系サービスは変化する。

Ⅱ、これから先、どんな生態系サービスが重要になるかわからない。そのため、現在生態系サービスを生み出している生物多様性だけでなく、今は何の役にも立っていない生物多様性も守らなければならないという考えである。(b)

さらにはヒトとは無関係に、地球の生物システムそのものが貴重だから、という考えもある。これは立派な考えで、まったくその通りだといいたくなる。いいたくなるけれど、やはり地球の生物すべてを対等に扱うことは難しい。私たちが病気になったときに、病原体である細菌の命の尊さを考えたら、病院になんて行けない。もしも抗生物質を薬としてもらったら、そしてそれを飲んだら、細菌が死んでしまう。そんなかわいそうなことはできない。でも、なかなか、そういうわけにもいかないし。(c)

それは極端にしても、たとえば、オオカミを日本にドウ入^Fするという計画はどうだろうか。

もともと日本にはオオカミがいた。北海道にはエゾオオカミが、本州と四国と九州にはニホンオオカミが生息していた。ともに明治時代には絶滅したが、その後シカやイノシシが増えて、農作物などの被害が問題になっている。そこで、日本の生態系を昔のように回復させるために、海外からオオカミを連れてきて日本に放すことが、一部で計画されている。しかし、野生のオオカミがいたら、ヒトが襲われる危険性は非常に高い。それでもオオカミを日本に復活させるべきだろうか。(d)

これらの問題には、唯一の正解はないのかもしれない。もしもヒトのことだけを考えて、自然をどんどん破壊していったら、そのうちヒトは

地球上で生きていけなくなるだろう。

Ⅲ、自然のことだけを考えると、ヒトのことをまったく考えなかったら、病院にも行けないし、オオカミにも食べられてしまうし、それはそれで生きていけないかもしれない。それらの両極端のあいだで、ヒトはいろいろな意見を持つのだろう。

こういうふうには、いろいろな意見を持つこと自体も、生物多様性だ。すべてのヒトが同じ意見を持つのは危険なことなのだ。それはヒトを含む生態系を危うくさせるから。

(更科功「若い読者に贈る美しい生物学講義——感動する生命のはなし」による)

(注) *白亜Ⅱ灰白色の石灰岩や、その石灰岩でできた地層

(1) 二重傍線部A～Fのカタカナと同じ漢字があてはまるものを、次の①～④の中から一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

A ホウ壊

1

① ホウ恩

② ホウ廷

③ ホウ和

④ ホウ落

B 流ギ

2

① ギ礼

② ギ会

③ ギ理

④ 虚ギ

C スイ定

3

① スイ奨

② スイ退

③ 純スイ

④ スイ狂

D 乱カク

4

① カク醒

② カク得

③ カク保

④ 輪カク

E ヒ沃

5

① ヒ較

② ヒ料

③ 逃ヒ

④ 石ヒ

F ドウ入

6

① 指ドウ

② 報ドウ

③ ドウ揺

④ ドウ察

(2) 傍線部ア「『種内の多様性』『種の多様性』『生態系の多様性』」とありますが、これらについての説明として適当でないものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

7

- ① 人類の「種の多様性」は低いが、ヒトの種には多くの個体が存在し、それぞれに違いがあるため、「種内の多様性」は保たれている。
- ② 地球全体から腸内環境まで、さまざまな生態系が重層的に組み合わさることによって「生態系の多様性」は形成されている。
- ③ 環境破壊により森林や池の「生態系の多様性」は低下しているが、地球を一つの生態系とみなせば「生態系の多様性」は一定である。
- ④ ヒトが絶滅すれば、人類の「種の多様性」だけでなく、ヒトの腸内に存在する「生態系の多様性」までもが消滅することになる。

(3) 傍線部イ「種数が多い方が生物多様性は高いのだが、それだけではないのだ」とありますが、これはどういうことですか。その説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

8

- ① 種数が多くなると個体数の少ない種が淘汰とうたされてしまうため、複数の種の割合を適度に調整する必要があるということ。
- ② 種数の多さだけでなく、それぞれの種の個体が安定した生存能力を備えている方が、生物多様性が高いということ。
- ③ 種数が多いと、特定の種が爆発的に増加する可能性も上がり、生物多様性の低下につながってしまうということ。
- ④ 種類の多さだけでなく、それぞれの種の個体数が偏りなく存在している方が、生物多様性が高いということ。

(4) 傍線部ウ「この」の品詞として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

9

- | | |
|------|-------|
| ① 副詞 | ② 連体詞 |
| ③ 名詞 | ④ 形容詞 |

(5) 傍線部エ「白亜の崖、そして青い空と海」とありますが、この表現についての説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

10

① 現在のギリシャの風景をあえて美しく描写することによって、人々が賛美している風景が実は人間による環境破壊の結果であるという皮肉な現実を表している。

② 人々を魅了するギリシャの美しい風景の描写を通じて、かつての緑豊かな自然が人工的な美しさへと置き換わってしまったことへの批判的な視点を示している。

③ ギリシャの典型的で美しい風景を提示することで、そうした豊かな土地が古代から続く自然破壊や森林伐採によって失われつつあることへの危機感を表している。

④ ギリシャの風景を青と白の寒色を用いて表現することによって、以前の緑豊かな自然との落差を強調し、生物多様性の損失が進行している現実を象徴的に示している。

(6) 次の一文を本文中に補う場合、〈a〉～〈d〉の中で最も適当な場所はどこですか。該当するところを次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

11

へもつとも、これも究極的には、ヒトにとって役に立つから、という考えだけだ。

① 〈a〉 ② 〈b〉 ③ 〈c〉 ④ 〈d〉

(7) 本文中の空欄

I

に入る語として最も適当なものを、次の

①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

12

① 過渡的 ② 便宜的

③ 主体的 ④ 直接的

(8) 本文中の空欄

II

・

III

に入る語として最も適当なものを、次の①～⑥の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

・空欄 II

13

・空欄 III

14

① だから ② たとえば ③ なぜなら
④ まず ⑤ むしろ ⑥ しかし

(9) 傍線部オ「ヒトとは無関係に、地球の生物システムそのものが貴重だから、という考え」とありますが、これに対する筆者の考えとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

15

- ① 理想的ではあるが、人間の生存を優先すると地球上のすべての生物を平等に大切にはできないので、実現困難である。
- ② 地球の生物システムを守ることは非常に重要で難しい課題であるため、実現に向けて模索を続けていくべきである。
- ③ すべての生物を完全に対等に扱おうとすると、人間は他の生物を十分に守れないことへの葛藤に苦しむことになる。
- ④ 地球上のすべての生物を生存させることは自然の摂理に反するため、必ずしも適切な考えとは言えない。

(10) 本文の内容として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

16

- ① 生物多様性を守る理由を考えても明確な答えは出ないのだから、理念にはとらわれず、生物の絶滅が進行する現状を踏まえて現実的な対応をとるべきである。
- ② 生物多様性を守るべき理由には複数の立場があり、どれか一つに決められるものではないが、異なる価値観を尊重し合い、考えの多様性を守ることが重要である。
- ③ 生物多様性を守るためには、ヒトにとっての利益を基準に考えるのではなく、他の生物の立場からヒトの行為を捉え直し、反省することから始めるべきだ。
- ④ 生態系を守るべき理由について性急に結論を下そうとすることなく、多様な意見を持ち寄って議論を深めることで、生態系の豊かさも自然と高まっていくはずだ。

(11) 次の資料は、「過去二十年間のカモ類の観察数の推移」についての調査結果です。この資料から読み取ることができる内容として適当でないものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

17

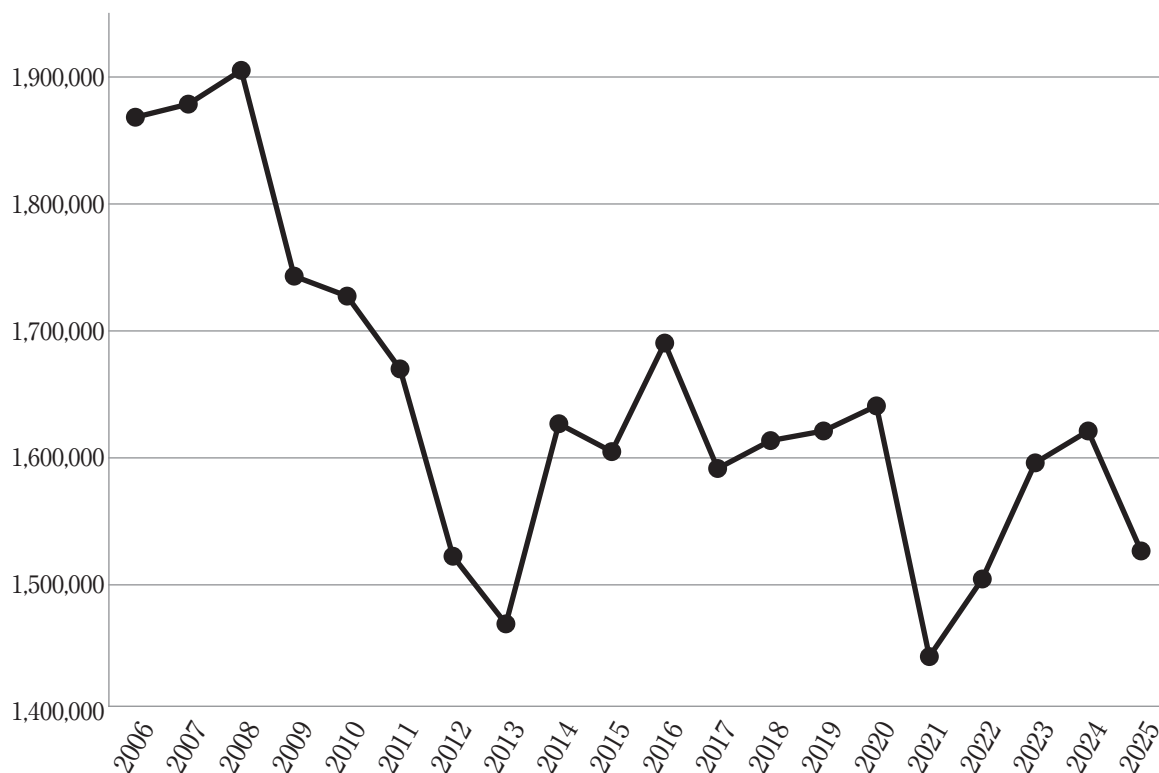
- ① カモ類の観察数は、長期的に見ると減少傾向にあり、二〇〇六年から二十年の間で三十万羽以上減少した。
- ② カモ類の観察数は、二〇〇八年までは増加傾向にあったが、それ以降二〇一三年までは減少の一途をたどり、四十万羽以上減少した。
- ③ カモ類の観察数が一年間で最も大きく減少したのは二〇〇八年から二〇〇九年にかけてであり、約十四万羽減少した。
- ④ カモ類の観察数が最も多いのは二〇〇八年であり、最も少ない二〇二一年と比べると約四十五万羽以上の差が見られる。

〈資料二「過去二十年間のカモ類の観察数の推移」〉

調査実施年	カモ類の観察数 (羽)
2006	1,868,316
2007	1,878,631
2008	1,905,243
2009	1,743,140
2010	1,727,423
2011	1,670,098
2012	1,522,529
2013	1,469,251
2014	1,626,903
2015	1,604,927
2016	1,690,448
2017	1,591,634
2018	1,613,618
2019	1,621,208
2020	1,640,962
2021	1,443,486
2022	1,504,611
2023	1,596,082
2024	1,621,200
*2025	1,526,688

*は2025年3月13日時点の速報値。

(環境省 令和七年度「第56回ガンカモ類の生息調査」より)



問題は次のページに続きます。

〔二〕 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい。

嵯峨天皇と弘法大師（空海）は、常に書の巧拙を競っていた。

天皇仰せ事ありけるは、「これは唐人の手跡なり。その名を知らず。いかにもかくは学び難し。めでたき重宝なり」と、頻りに御秘蔵ありけるを、大師よくよく言はせ参らせて後、「これは空海が仕うまつりて候ふものを」と奏せさせ給ひたりければ、天皇さらに御信用なし。大きに御不審ありて、「いかでかさる事あらん。当時書かるる様に、はなはだ異なるなり。はし立てても及ぶべからず」と勅定ありければ、大師、「御不審誠にその謂候ふ。軸を放ちて合はせ目を覧候ふべし」と申させ給ひければ、^{すなはち}則ち放ちて御覧するに、「その年その日、青龍寺においてこれを書す、沙門空海」と記せられたり。天皇この時御信仰ありて、「誠に我には勝られたりけり。それにとりて、いかにかく当時の勢ひにはふつと変はりたるぞ」と尋ね仰せられければ、「その事は国によりて書きかへて候ふなり。唐土は大国なれば、所に相応して勢ひかくの如し。日本は小国なれば、それに従ひて当時のやうを仕うまつり候ふなり」と申させ給ひければ、^オ天皇大きに恥ぢさせ給ひて、その後は御手跡争ひなかりけり。

（「古今著聞集」による）

（注） * 唐人 〓 当時の中国人 * 手跡 〓 筆跡 * 当時 〓 近頃

* はし 〓 はしご * 勅定 〓 天皇のお言葉

* 軸を放ちて 〓 軸を紙から外して * 勢ひ 〓 筆勢

(1) 二重傍線部「給ひ」、「変はりたる」、「やう」の読みを現代仮名遣いで表したものととして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

18

- ① たまひ／かはりたる／やう
- ② たまい／かわりたる／やう
- ③ たまい／かはりたる／やう
- ④ たまい／かわりたる／やう

(2) 傍線部ア「いかにもかくは学び難し」の現代語訳として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

19

- ① どのように学んでも、このように書くのは難しい
- ② この筆遣いを学ぶことは難しいが大切だ
- ③ どうしたらこのような書き方を学べるだろうか
- ④ この唐人の名前の書き方は、学ぶのが難しい

(3) 傍線部イ「いかでかざる事あらん」とありますが、これはどういうことですか。その説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

20

- ① 自分が所有する書を、空海がおとしめるのはなぜかということ。
- ② 自分が所有する書は、空海が書いたのではないだろうということ。
- ③ 唐人よりも空海のほうが優れた書家であるはずはないということ。
- ④ 自分が所有する書の筆勢は、近頃と異なるのだろうかということ。

(4) 傍線部ウ「はし立てても及ぶべからず」とありますが、これはどういうことですか。その説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

21

- ① 空海の書は自分よりたいそう劣っているにちがいないということ。
- ② 空海の書が唐人よりも優れていることは許されないということ。
- ③ 空海の書は自分の所有する書よりはるかに劣るはずだということ。
- ④ 空海の書が唐人に学んだものだというのはあり得ないということ。

(5) 傍線部エ「放ちて」の動作の主体を、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

22

- ① 天皇
- ② 唐人
- ③ 大師
- ④ 書

(6) 傍線部オ「天皇大きに恥ぢさせ給ひて」とありますが、その理由として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

23

- ① 書をしたためるときは、国の勢力に合わせて書きぶりを変えるべきであると知ったから。
- ② 唐土と日本では国の勢力が違うので、日本人の筆勢も自然と弱くなるのだと知ったから。
- ③ 自分が所有する書は、空海が小国である日本に合わせて弱い筆勢で書いたものだとして知ったから。

④ 空海が、普段は小国である日本に合わせて弱い筆勢で書いていることを知ったから。

(7) 本文の内容として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

24

- ① 天皇は、世に広く名を知られた唐人の書を大切に所有していた。
- ② 空海は、天皇が自分の書の才を認めないことにいら立ちを見せた。
- ③ 天皇が所有していた書の合わせ目には、空海の名が記されていた。
- ④ 天皇に書の才を証明した空海は、それ以降の書の師を務めた。

(8) 本作品（「古今著聞集」）は鎌倉時代に書かれた作品ですが、同時代に活躍した人物として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

25

① 上田秋成

② 紫式部

③ 柿本人麻呂

④ 鴨長明

問題は次のページに続きます。

〔三〕 次の漢文を読んで、後の問いに答えなさい。

魏武^{*ぎぶ}将^①見^す匈奴^す使^{ヒラ}

自^②以^ラ形陋^{おもへラク}不足^{*ろふニシテ}雄^{ラ*}遠^{タルニゑん}

国^{こくニ}使^①崔季珪^{しめきけい}代^ラ帝^{カハ}自^ラ

捉^と刀立^{リテヲ}牀頭^{ツ*しやうとうニ}既^{すでニ}畢^{をはリテ}令^し

間^{*かん}諜^{てふ}問^ハ曰^{いはク}魏王^ハ何^{いか}如^{かんと}

匈奴^ノ使^ヒ答^{ヘテ}曰^ク魏王^ハ雅^{*が}

望^{ばう}非^{あらズ}常^ニ然^{しかレドモ}牀頭^ニ捉^ル刀^ヲ

人、此^{こレ}乃^{すなはチ}英雄^{なりト}也。魏武

聞^キ之^ヲ追殺^④此使^{サシムこノヒラ}

〔世説新語〕による

〔注〕

*魏武〓魏の武帝

*匈奴〓北方の遊牧民族

*陋〓みすばらしくて

*雄〓威圧する

*崔季珪〓魏武の部下

*牀頭〓寝台のそばのこと

*間諜〓スパイ

*雅望〓容姿

(1) 傍線部①「将見匈奴使」は「将に匈奴の使ひを見んとす」と読みま

す。この部分の「見」と同じ意味の熟語として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

26

- ① 見聞 ② 接見 ③ 露見 ④ 見解

(2) 傍線部②「自以、形陋不足雄遠国」を書き下し文に直したとき、七

番目に読む漢字として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選

27

- ① 不 ② 足 ③ 雄 ④ 国

(3) 傍線部③「魏王雅望非常」の現代語訳として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

28

- ① 魏武の容姿は非常に劣っている
- ② 魏武の容姿は普段と異なっている
- ③ 魏武の容姿はとても素晴らしい
- ④ 魏武の容姿はいつも以上に端正だ

(4) 傍線部④「追殺此使」について、次のⅠ・Ⅱの問いに答えなさい。

Ⅰ 「追殺此使」が「追つて此の使ひを殺さしむ」という書き下し文になるように返り点をつけるとき、次のA～Dに適するものを、それぞれ後の①～⑧の中から一つずつ選び、その番号をマークしなさい（同じ番号を何度選んでもよい）。

追 殺 此 使
A B C D

- | | | | |
|-----|-----|-----|---------|
| ・ A | ・ B | ・ C | ・ D |
| 29 | 30 | 31 | 32 |
| ① 一 | ② 二 | ③ 三 | ④ レ |
| ⑤ 下 | ⑥ 上 | ⑦ 下 | ⑧ 返り点なし |

Ⅱ 魏武がこのようなした理由として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

33

- ① 匈奴の使者が、寝台のそばに控えていた人物こそが魏武である
と見抜いたため、口封じをする必要があると考えたから。
- ② 匈奴の使者が、魏武のそばに控えていた崔季珪を英雄としてた
たえ、自国に引き入れようとしていることに気づいたから。
- ③ 匈奴の使者が、容姿に劣等感を持つ人物は魏の皇帝としてふさ
わしくないとやったことで、自尊心が傷つけられたから。
- ④ 匈奴の使者が、寝台のそばにいる魏武を真の英雄だと察知でき
る優れた人物だとわかり、今後の脅威となると考えたから。

(5) 本文の内容として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

34

- ① 魏武は、崔季珪に自分の代わりをさせて匈奴の使者に対応させた。
- ② 魏武は、刀を取ることによって匈奴の使者に敵意がないことを示した。
- ③ 匈奴の使者が訪れたときには、魏武との話し合いは終わっていた。
- ④ 間諜は、匈奴の使者に対して魏武はどこにいるのかと尋ねた。

四

次の(1)～(5)の文に合う表現を、後の①～⑧の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

(1) 中学校の同窓会を開こうと考え、中心になって企画を進める。

35

(2) 試験が終わったので、好きなことにゆつくりと取り組む。

36

(3) 妹は、私の友達だけでなく、その家族や親戚とも知り合いだ。

37

(4) 内緒にしてほしいと言われていた話を友達に言ってしまう。

38

(5) 幼い頃から親しくしている彼女とは、何でも話せる関係だ。

39

① 顔が広い

② 火に油を注ぐ

③ 口火を切る

④ 羽根を伸ばす

⑤ 音頭を取る

⑥ 棒に振る

⑦ 口が滑る

⑧ 気が置けない

